

普及現地情報

発信年月日:令和6年(2024年)8月21日
所属名:東近江農産普及課東部
番号:D24007
発信者名:西川、川嶋



高校生を対象とした施設園芸・農業大学校現地研修会を開催しました！

7月26日に当課と湖東農産普及課は、滋賀県立農業大学校(以下、農大)と連携して、滋賀県立八日市南高等学校(以下、八日市南高校)の生徒が農業に関する知識と理解を深め、就農への意欲を高めることを目的に、近江八幡市の株式会社浅小井農園(以下、浅小井農園)と農大にて現地研修を実施しました。本研修には農業科園芸専攻の希望生徒13名が参加しました。

浅小井農園では、戸川マネージャーより栽培方法や栽培上の課題をお話いただいた後、丁寧に管理されたトマトのほ場を見学しました。生徒はお話を聞くとともに、八日市南高校で行っている仕立て方と比べながら説明に耳を傾けていました。

農大では、専攻別の学習内容や学校生活についての説明を受けた後、最新技術を導入したICTハウスや滋賀県独自の養液栽培システムである少量土壌培地耕の栽培が可能なハウス、果樹園を見学しました。

研修後のアンケートから、参加した多くの生徒が職業選択としての農業に対する関心が高まっていることが分かり、夏休み中の現地研修ではありましたが、生徒にとって自身の進路について考える貴重な機会となりました。

当課では今後も八日市南高校と連携し、高校生に農業の魅力を伝え、農業に関わる「人のそ野」を広げられるよう取り組みます。



トマトハウス見学の様子



農大での説明の様子